

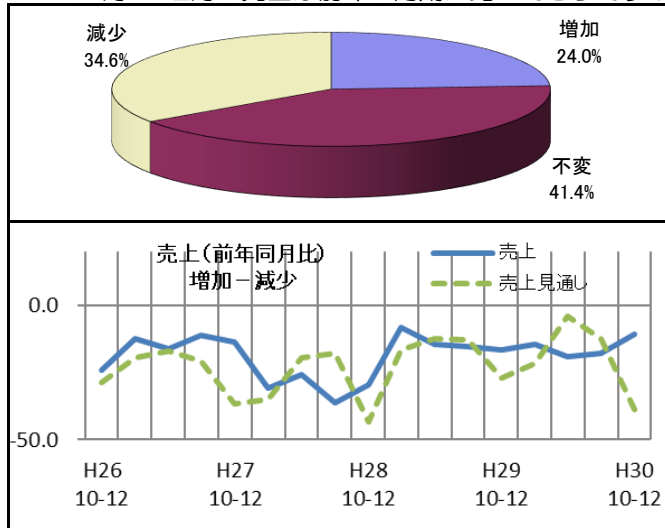
十日町商工会議所 企業景況調査集計結果（平成30年10月～12月）

当会議所では、地域の景況を把握するため、当所役員、議員事業所などを対象に定期的に調査を実施しています。

調査件数	回答数	回答率
123	104	84.6%

1. 売上について

・10月～12月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

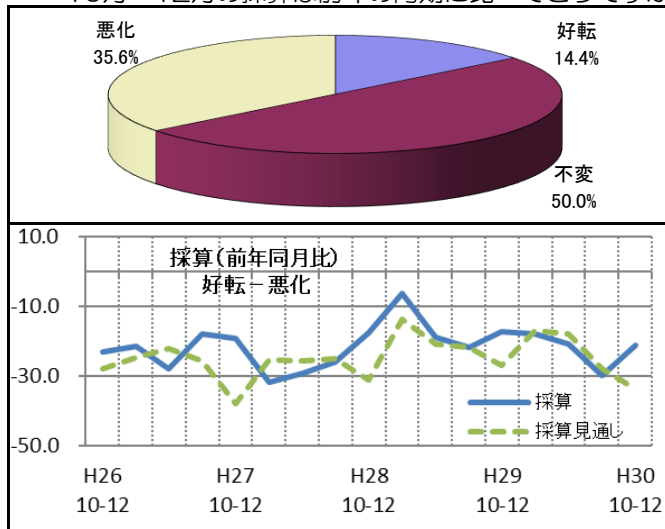


	増加	不変	減少	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	16.0%	44.0%	40.0%	△ 24.0	△ 21.4	△ 48.0	△ 3.6
製造業	25.0%	41.7%	33.3%	△ 8.3	△ 28.6	△ 25.0	0.0
卸・小売業	28.0%	36.0%	36.0%	△ 8.0	△ 33.4	△ 36.0	△ 7.4
サービス業	25.8%	48.4%	25.8%	0.0	0.0	△ 38.7	△ 38.5
織物関連	27.3%	27.2%	45.5%	△ 18.2	0.0	△ 36.4	0.0
全業種合計	24.0%	41.4%	34.6%	△ 10.6	△ 17.8	△ 38.5	△ 12.2

全体の売上高DIは、△10.6(前期比7.2ポイント増)と改善した。業種別にみると卸・小売業で△8.0(前期比25.4ポイント増)、製造業で△8.3(前期比20.3ポイント増)と改善した。織物関連で△18.2(前期比△18.2ポイント減)と悪化した。来期(1月～3月)の全体売上の見通しは、△38.5(前期比△26.3ポイント減)と悪化。業種別にみると、建設業で、△48.0(前期比△44.4ポイント減)、織物関連で△36.4(前期比△36.4ポイント減)と悪化した。

2. 採算について

・10月～12月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

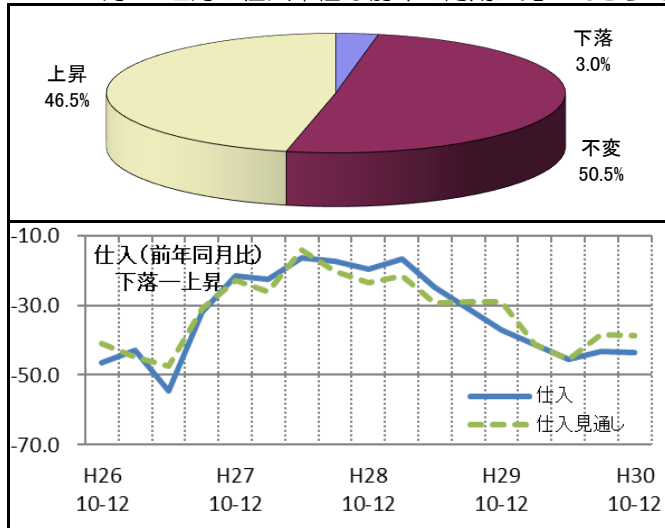


	好転	不変	悪化	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	12.0%	48.0%	40.0%	△ 28.0	△ 28.7	△ 48.0	△ 17.9
製造業	16.7%	41.6%	41.7%	△ 25.0	△ 42.9	△ 16.6	△ 35.8
卸・小売業	16.0%	44.0%	40.0%	△ 24.0	△ 40.7	△ 32.0	△ 33.3
サービス業	16.1%	58.1%	25.8%	△ 9.7	△ 3.8	△ 29.0	△ 34.6
織物関連	9.1%	54.5%	36.4%	△ 27.3	△ 50.0	△ 36.4	△ 16.6
全業種合計	14.4%	50.0%	35.6%	△ 21.2	△ 29.9	△ 33.6	△ 28.0

全体の採算DIは、△21.2(前期比8.7ポイント増)と好転した。業種別にみると織物関連で△27.3(前期比22.7ポイント増)、製造業で△25.0(前期比17.9ポイント増)、卸・小売業で△24.0(前期比16.7ポイント増)と改善したが、サービス業で△9.7(前期比△5.9ポイント減)と悪化した。来期(1月～3月)の全体の採算見通しは、△33.6(前期比△5.6ポイント減)と悪化。業種別にみると製造業で△16.6(前期比19.2ポイント増)と改善したが、建設業で△48.0(前期比△30.1ポイント減)、織物関連で△36.4(前期比△19.8ポイント減)と悪化した。

3. 仕入単価について

・10月～12月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

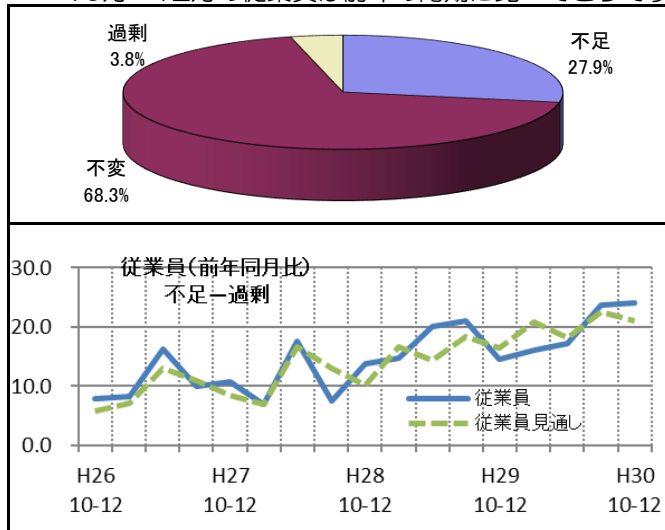


	下落	不変	上昇	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	0.0%	60.0%	40.0%	△ 40.0	△ 42.9	△ 36.0	△ 32.1
製造業	0.0%	41.7%	58.3%	△ 58.3	△ 42.9	△ 50.0	△ 35.7
卸・小売業	8.0%	48.0%	44.0%	△ 36.0	△ 44.4	△ 44.0	△ 55.6
サービス業	0.0%	57.1%	42.9%	△ 42.9	△ 17.4	△ 25.0	△ 13.0
織物関連	9.1%	27.3%	63.6%	△ 54.5	△ 91.7	△ 54.5	△ 66.7
全業種合計	3.0%	50.5%	46.5%	△ 43.5	△ 43.3	△ 38.6	△ 38.5

全体の仕入DIは、△43.5(前期比△0.2ポイント減)とほぼ横ばい。業種別にみると織物関連で△54.5(前期比37.2ポイント増)と上昇した企業が減少したが、サービス業で△42.9(前期比△25.5ポイント減)と上昇した企業が増加した。来期(1月～3月)の仕入単価の見通しは、△38.6(前期比△0.1ポイント減)とほぼ横ばい。業種別にみると織物関連、卸・小売業で上昇するとした企業が減少。製造業、サービス業で上昇するとした企業が増加した。

4. 従業員について

・10月～12月の従業員は前年の同期に比べてどうですか？

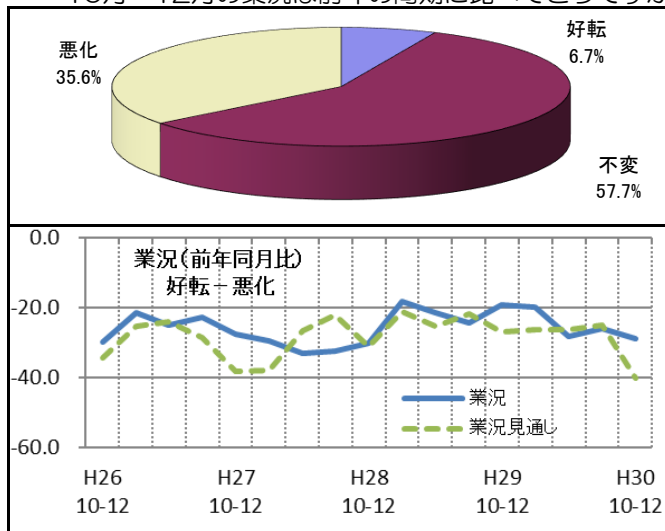


	不足 %	不変 %	過剰 %	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	40.0%	56.0%	4.0%	36.0	46.4	32.0	35.7
製造業	16.7%	83.3%	0.0%	16.7	0.0	8.4	14.3
卸・小売業	20.0%	76.0%	4.0%	16.0	26.9	16.0	30.8
サービス業	35.5%	61.3%	3.2%	32.3	23.1	29.0	19.3
織物関連	9.1%	81.8%	9.1%	0.0	△ 8.4	0.0	△ 8.3
全業種合計	27.9%	68.3%	3.8%	24.1	23.6	21.1	22.6

全体の従業員DIは、24.1(前期比0.5ポイント増)とほぼ横ばい。業種別にみると製造業で16.7(前期比16.7ポイント増)と不足感が強まった。
来期(1月～3月)の従業員見通しは、21.1(前期比△1.5ポイント減)と不足感がやや弱まった。業種別にみるとサービス業で29.0(前期比9.7ポイント増)と不足感が強まり、卸・小売業で16.0(前期比△14.8ポイント減)と不足感が弱まる。

5. 業況について

・10月～12月の業況は前年の同期に比べてどうですか？

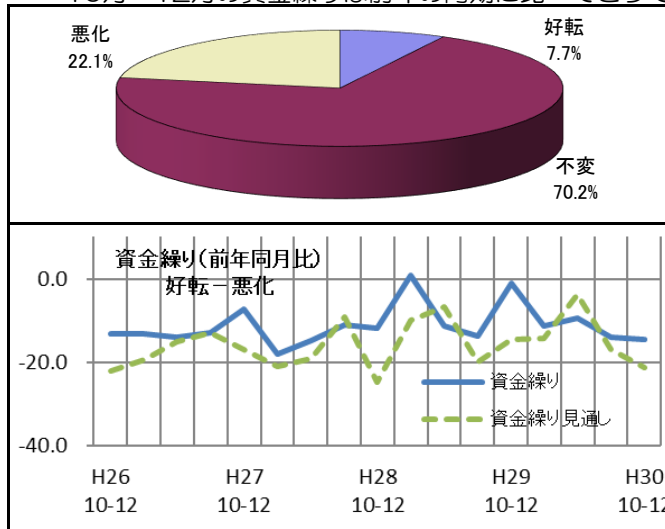


	好転 %	不変 %	悪化 %	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	8.0%	48.0%	44.0%	△ 36.0	△ 21.4	△ 48.0	△ 21.4
製造業	8.3%	50.0%	41.7%	△ 33.4	△ 28.6	△ 33.4	△ 7.1
卸・小売業	4.0%	52.0%	44.0%	△ 40.0	△ 29.6	△ 36.0	△ 22.2
サービス業	9.7%	70.9%	19.4%	△ 9.7	△ 19.3	△ 35.5	△ 34.6
織物関連	0.0%	63.6%	36.4%	△ 36.4	△ 41.7	△ 54.5	△ 41.7
全業種合計	6.7%	57.7%	35.6%	△ 28.9	△ 26.2	△ 40.4	△ 25.2

全体の業況判断DIは、△28.9(前期比△2.7ポイント減)とやや悪化。業種別にみると、サービス業で△9.7(前期比9.6ポイント増)と改善したが、建設業で△36.0(前期比△14.6ポイント減)と悪化した。
来期(1月～3月)の業況見通しは、△40.4(前期比△15.2ポイント減)と悪化。業種別にみると建設業で△48.0(前期比△26.6ポイント減)、製造業で△33.4(前期比△26.3ポイント減)と悪化した。また製造業から、堅調な受注が続いているものの、米中貿易摩擦の影響が懸念されるとの声あり。

6. 資金繰りについて

・10月～12月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？



	好転 %	不変 %	悪化 %	DI	前期DI	見通しDI	前期見通しDI
建設業	12.0%	72.0%	16.0%	△ 4.0	△ 3.6	△ 16.0	△ 10.7
製造業	8.3%	75.0%	16.7%	△ 8.4	△ 21.5	△ 16.7	△ 28.6
卸・小売業	8.0%	72.0%	20.0%	△ 12.0	△ 22.2	△ 20.0	△ 11.1
サービス業	6.5%	70.9%	22.6%	△ 16.1	△ 7.7	△ 19.3	△ 23.1
織物関連	0.0%	54.5%	45.5%	△ 45.5	△ 25.0	△ 45.5	△ 16.7
全業種合計	7.7%	70.2%	22.1%	△ 14.4	△ 14.0	△ 21.2	△ 16.8

全体の資金繰りDIは、△14.4(前期比△0.4ポイント減)とほぼ横ばい。業種別にみると製造業で△8.4(前期比13.1ポイント増)、卸・小売業で△12.0(前期比10.2ポイント増)と改善したが、織物関連△45.5(前期比△20.5ポイント減)と悪化した。
来期(1月～3月)の資金繰りDIは、△21.2(前期比△4.4ポイント減)と悪化した。業種別にみると、製造業で△16.7(前期比11.9ポイント増)と改善したが、織物関連で△45.5(前期比△28.8ポイント減)と悪化した。

*円グラフは全業種合計の数値で作成しています。

DI値(景況判断指数) = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)